



奨励賞

ポイ捨ては心のみだれ

川村 香華

ある日デイリーヤマカキに行つた帰り道で
 アイスのぼろやおかしのごみか落ちていまし
 た。私は、みんながこのようにごみを捨てて
 づけたら、もつとごみが増えて町がごみだ
 らけになつてしまふと思ひました。よごれた
 所に行きたくなひに住たくなひと思ひます。
 海も同じで、よごれた海には魚も住めま
 せん。海水浴にもお客さんか来なくなります。
 とうしたらごみのないきれいな町になるの
 か、考えてみました。自分が出したごみは、
 かならずかごみばこに捨てるか、持ち帰る。た
 ばこのポイ捨てはせつないにしない。
 ひとりひとりがふだんの生活を見直してみ
 ましょう。例えば、使つた物は元の場所か
 にもす。開けたら閉める。こぼしたらきれいに
 ふく。食べっぱなしにしない。ごみを見つ
 たら拾ふ。ぬいだくつはそろえる。
 自分の身の回りから、いつもきれいにすれ



ぼくも心もきれいになると思っています。

まおは、自分の部屋からきれいにしておきよ
う。家の中がきれいになり、近所から地区へ
そして町中がきれいになると思っています。

私は、今までに何度かごみをポイ捨てした
ことかあるのです。これからは、ポイ捨ては
心のみたれれと思いついて生活し
ていこうと思っています。



奨励賞

わたしができる地球温暖化対策

五年一組 片倉 瑠乃

わたしは、地球温暖化が進んで、気候変動

が起きていることを知りました。最近ニユト

スビ、いきな雨がふって水害になったり、

外が三十度以上暑くなると山火事になるそう

です。山火事のほとんどが暑すぎて、木と木

のえだがこすれあい火ができて山火事になり

ます。このような災害は、地球温暖化が進ん

で起こる災害です。わたしが、お母さんから

聞いた話だと、前までは、三十度も気温が上

がらなかつたのに、今は三十五度以上も気温

があがることがある、と聞ききました。地球温

暖化で気候変動が続くと、水害などで畑や田

んぼがだめになつてしまつたり、山火事で山

がもえてしまつと、動物がいなくなつてしま

います。このようになつてしまつと、食糧危

機になります。食糧危機になると、ごはんが

食べられなくなります。もし、今ごは人が食

べられなくなつたら大変です。とてもおなか

がすいてしまいきます。わたしは、お出かけを
していた時に、こん虫食の自動販売機を見つ
けました。

わたしはどんどん外が暑くなっ
て前までと
はちがったところか、できなくな
ったこと
が何こがありました。あまりできなくな
った
ことは、外や公園で遊べなくな
ったこと
前に行った公園では、気温が高くなり
すきこ
遊具が使えなくなりました。にたよ
うなこと
で、水泳のじゅぎょうが中止にな
ることが、

増えたこと
です。最近、気づいたことは、お
出かけでおみせに行った時にお店
の中が少し
暗いことに気づきました。よく見
たら、電気
を節約して
いました。電気代が高くな
った分
ら、と小さな文字で書いて
いました。
わたしの家で、や、こいること
は、一つ目、
コンセントを使
たらぬなど
やおふろや手
あらいなど
の水を使う
とき、使
う時だけ
出したり
して、多
くの
水を使
わないよ
うにし
てい
ます。ほ
かには、
ペット
ボトル
ではな
く、水

とうを持っ て行っ たりして います。ペッ トボ
トルだとす ぐにぬる くなるが ら水とう を持っ
ていきます。

わたしだけ でやっ ても、あ まり意味 がな
いので、 多くの 人と協 力して くれば、 地球温 暖
化対策に なるん じゃな いかと、 あたし は思
いました。



奨励賞

家にヒヨドリができた

六年三組 三浦 湊

ぼくのおじいちゃんとおばあちゃんの家には、きれいな桜や紅かなめ、ハナミズキ、金もくせいなどの木があります。

花はバラがさいていたり、今年は夕ネをまいて育てた朝顔の花が、ききました。

ほかには、きゅうり、ピーマン、しそ、アスパラガスの野菜も育てています。

雑草は毎回取っているので、緑がいっぱいのきれいな庭です。

今年の六月ごろ、黒っぽい、スズメより少し大きい位の鳥が朝に二羽来るようになりました。

一日に何回も来るのでネットで調べてみました。そうしたら、ヒヨドリという名前だといことが分かりました。

そのヒヨドリは、ハナミズキの木に巣を作っていました。

巣の特ちょうは、直径十五センチ位で、形

は丸いカゴみたいで、桜の細い枝や葉っぱなどで作っているように見えました。

巣の中には、黒っぽい卵が五个ありました。それを見てぼくは、すごい巣だな、と思いました。ました。

ネットで調べてみたら、二週間位でヒナが生まれるらしいことが分かりました。

それから二週間位待っていたけど、親のヒヨドリが来なくなっていました。

巣の中を見たら卵がなくなっていました。

ヒナもいませんでした。

おじいちゃんか、

「カラスやとんびなど大きい鳥に食べられたかもしれない。」

と言っていました。ぼくは、
「生まれなかったのはかわいそうだな。」

と思いましたが、今年残念でしたが、来年も卵を産みに来てほしいと思いました。



奨励賞

(まいめ)

環境問題とリサイクル

木下 芽愛

環境問題には、色々な問題と
 言うものがあります。その中
 でも特に問題になっている
 いるものがゴミ問題でしょう。
 近代社会には、大量生産、
 大量消費で経済を成長されて
 きました。増え続けてきたの
 がゴミです。ゴミ問題を放
 置していると、地球温暖化
 や環境汚染などまた色々な
 問題が出てきてきました。ま
 い、地球を苦しめることも
 つながってしまっています。

まいます。それにつながり
 ないように少しずつゴミ問
 題を減らしていこうと思っ
 ています。私たちにできる
 こと、ゴミを減らし、いか
 せん、まずおぼえてほしい
 言葉があります。その言葉
 は、リデュース、リユース、
 リサイクルです。英語で書
 いてみると、3つ全部の言
 葉にRがつくからRと呼ば
 れています。リデュース、
 むだなくゴミの量を少なく
 する。リユース、一度使っ
 たものをゴミに出さずに
 再度でも使う。

リサイクル・使い終わったものをもう一度し
げんとして製品を作る。

私にできる事は、ゴミはゴミとしてただ拾
るのではなく、もう一度使えるもののさを
考えながらゴミを減らしていきたいと思いま
す。

1
5
10
15
20

授



奨励賞

地球のこの本を読んだ感想

大石 洋翔

ぼくは地球のこの本を読みました。地球のこの本の内ようは南極と北極についての本です。

また北についてです。北極は南極より温かいです。それに北極にはアザラシとペンギンがワマガが生息していて地球温暖化のせいで行ける場所がかわられてることから絶滅が心配されています。

次に、南極についてです。南極は北極よりさらに冷たいのです。南極はたくさん基地があります。みずほ基地、あすか基地、昭和基地、ロシア・ボストロク基地、ドームふじ基地、の5つの基地があります。その中で中山由美さんがすんだ基地は昭和基地です。あと南極の周りには島はありません、南極にはデリーペンキンとテイコウペンギンがよく昭和基地の周りをよく歩きます。ぼくはこの本を読んで、とても寒い南極

た動物が住んでいるとは思っていませんでした。いつかぼくも南極にいつか行ってアデリーペンギンやアザラシを見てみたいですね。